

学校推薦型選抜 解答例 令和7年度

小 論 文

問 災害にかかわって、どのような福祉課題があるか、また、それに対してどのような支援が求められるかについて、あなたの考えを1,000字以内（句読点等を含む）で述べよ。

災害対策基本法（昭和三十六年法律第二百二十三号）

第一章 総則

第二条 この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

一 災害 暴風、竜巻、豪雨、豪雪、洪水、崖崩れ、土石流、高潮、地震、津波、噴火、地滑りその他の異常な自然現象又は大規模な火事若しくは爆発その他その及ぼす被害の程度においてこれらに類する政令で定める原因により生ずる被害をいう。

注）本設問における「災害」は、上記の災害対策基本法第二条に準拠する。

（出題意図）

次の内容について、自分なりの考えを論理的かつ明快に述べることができるかが解答のポイントとなる。

- ①被災直後の緊急事態対応・応急対策に限らず、事前の防災・減災対応から、復旧・復興対策まで、長期的な見通しのなかで、生活の問題としてとらえることができているか。
- ②各段階で生じうる様々な問題を想定し、必要な支援を考察することができているか。
- ③支援を考える際に、被災地が主体となる支援を検討することができているか。
- ④被災地の状況に応じて数か月から数年に及ぶ継続的な支援を念頭に置くことができているか。
- ⑤その他の留意点
 - ・チームアプローチ
 - ・地域における歴史や文化の尊重
 - ・被災地では行政機能の低下や社会資源の受容と供給のバランスが崩壊していることの想定 など